

## 第10回シンポジウム

# 2050年に向けた住宅・ 建築物のエネルギー政策

—日本の動き、世界の動き—

## 主旨

昨年10月に発表されたIPCCの1.5℃報告書は、2050年までに世界のエネルギー起源CO<sub>2</sub>排出を実質ゼロにする必要があることを明らかにしました。日本でも「パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略」が策定され、また建築分野でも建築物省エネ法が公布されたところです。日本のエネルギー削減目標の大きな部分を建築分野が受け持っていることを考えると、2050年を見据えてさらに対策を加速させていく必要があります。また、世界でも近年、省エネルギー規制を強化する動きや、自治体の建築物エネルギー政策が活発化しています。

そこで、本シンポジウムでは、2050年を目指して、実効ある住宅・建築物のエネルギー政策はどのようなものか、建築産業界はどのように対応すべきか、世界・日本の動きを把握しつつ、議論を深めていきます。

日時：**2019年8月29日(木) 13:30~16:55**  
開場 13:00

場所：**建築会館ホール** (東京都港区芝5-26-20 日本建築学会内)

主催：グリーン建築推進フォーラム (GBF-IBEC)、(一財) 建築環境・省エネルギー機構 (IBEC)

共催：(一社) 日本サステナブル建築協会 (JSBC)

参加費：**無料** 定員：**250名**

受付期間：**8月21日(水)まで**

※先着順で受付とし、満席になり次第受付を終了させていただきます。

## お申込み

下記 URL または QR コードの受付フォームよりお申し込み下さい。

[https://www.ibec.or.jp/cgi-file/GBF/greenbuild\\_forum10/entry.html](https://www.ibec.or.jp/cgi-file/GBF/greenbuild_forum10/entry.html)



# プログラム

司会：東北大学名誉教授、グリーン建築推進フォーラム実行委員長 吉野 博氏

司会：(公財) 自然エネルギー財団 気候変動グループ マネージャー、グリーン建築推進フォーラム実行委員会幹事 西田 裕子氏

13:30	開会の挨拶 (一財)建築環境・省エネルギー機構理事長、グリーン建築推進フォーラム代表 村上 周三氏
13:35	【基調講演 1】 建築物の省エネルギー政策 -2050 年に向けて 国土交通省 住宅局 住宅生産課 担当官 【基調講演 2】 パリ協定後の気候変動対策：世界の潮流と長期戦略 東京大学 未来ビジョン研究センター 教授 高村 ゆかり氏
14:35	休憩 (15 分間)
14:50	【話題提供 1】 建築物のネットゼロ化に向けた国内外の建築規制・対策 国土交通省 国土技術政策総合研究所 住宅研究部 建築環境研究室 主任研究官 宮田 征門氏 【話題提供 2】 国外の自治体による建築物規制や対策の先進事例 (一社) イクレイ日本 事務局長 内田 東吾氏 【話題提供 3】 日本における建築分野とエネルギー -2030、2050 年の姿 (公財) 自然エネルギー財団 気候変動グループ マネージャー 西田 裕子氏
15:50	【パネルディスカッション】 「2050 年に向けて建築産業界に求められる対応とは」 司会：京都大学名誉教授／(株)ラウムアソシエイツ一級建築士事務所 代表取締役 宗本 順三氏 パネリスト：積水ハウス(株) 環境推進部 部長 佐々木 正顕氏 パネリスト：大成建設(株) エネルギー本部 エグゼクティブ・フェロー・エネルギー・環境担当 加藤 美好氏 パネリスト：三菱地所(株) 開発戦略室長 兼 開発推進部長 井上 俊幸氏 討論：パネリスト・会場による総合討論
16:50	閉会の挨拶 東京都市大学 名誉教授、グリーン建築推進フォーラム広報 WG 主査 坊垣 和明氏

※プログラムは変更することがあります。

## 問い合わせ先

一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構 (IBEC) 建築環境部 (グリーン建築推進フォーラム担当)  
TEL: 03-3222-6728 (受付時間 10:00 ~ 17:00) FAX: 03-3222-6696 e-mail: greenbf@ibec.or.jp

## メールマガジン会員の登録案内

グリーン建築推進フォーラムでは、各種イベント情報などをいち早くお届けするために、メールマガジン会員 (無料) を募集しております。  
メールマガジンの登録は、下記のウェブサイトをご覧ください。

グリーン建築推進フォーラム ウェブサイト URL: <http://www.ibec.or.jp/GBF/>